

勤務時間帯を早め夕方を豊かに活かす—— 政府推進の働き方「ゆう活」を導入

京葉ガスは、政府が推進する「夏の生活スタイル変革」（通称：ゆう活）を 6 月 1 日より試験的に導入しており、この取り組みを 9 月 30 日まで継続することとしました。

「ゆう活」（ゆうやけ時間活動推進）は、勤務終了時刻が早まることで生まれる夕方の時間で生活を豊かにしていく、という考え方から、ことし 4 月に名付けられたものです。

当社ではこれまで、ノー残業デーの導入などによりワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を図ってきましたが、さらなる取り組みの一環として、また、活動の趣旨に賛同し、政府が推進する「ゆう活」を今月いっぱいの予定で 1 日からすでに試験導入しています。

通常の始業と終業時刻をそれぞれ 1 時間早める運用とし、業務に支障がない場合に社員が事前の希望により取得します。

このほど今月中旬までの実施状況を検証した結果、7 月 1 日から本格導入に切り替え、9 月末まで継続する予定となりました。

